

熟塾旗揚げ以来初めての長期出展ブースに挑戦！

船場まつりに「船場今昔館」出展

主催：
大阪から情報を発信する文化活動グループ “熟塾”

協力：
NPO つるむ de 大阪・船場鎮守の杜芸術祭プロジェクト・
帰宅困難者@せんばを考え展か

開催場所：
船場センタービル 2号館 1階 (88坪)

開催期間・時間：
2009年9月14日(月)～21日(月・祝)
午前10時～午後7時

開催主旨：船場と大阪を応援するブース。パネル展示やビデオの放映、大阪に纏わる物品販売及びオープンステージでの講演及び音楽演奏等の公開。

=== パネル展示 ===

9月14日(月)～21日(月) 午前10時～午後7時

・船場に関するパネル
おさか暮らしの今昔館からの船場に関するパネル展示。
船場の古い町並みや橋などの紹介。



・国立文楽劇場より船場を舞台にしたパネル



文楽応援団が国立文楽劇場から船場を舞台にした心中天の網島河庄の段、染模様妹背門松質店の段・途の飛脚 封印切の段のパネルや古地図などのパネルを展示。

19日～21日までは、応援団員が会場に来てつめ人形の文ちゃんと楽ちゃんの

遣い方をパネル前やオースンステージでお客さんに伝授。子供さんには文楽ヨーヨーも配布いただきました

・九代目米方両替商池田屋に関するパネル

江戸時代、大阪は天下の台所と謂われ、全国の蔵屋敷が川沿いに建ち並び、船場には大名貸しの商家が軒を並べていました。「イケマン」は鴻池と共に、江戸時代は米方両替商として今橋にも店を出大名と取引し、明治以後もお米を商ってきましたが戦後は統制品



となったため、九代目池田萬助氏が事務用品を商う会社を設立されました。イケマン財団が運営する「嵯峨野人形の家」からパネルをお借りしました。池田会長も会場にお越しいただき、戦後焼け残ったお屋敷を尼崎利太郎画伯が描いた作品と共に記念写真。



・なにわ伝統野菜に関するパネル

塾生で「田辺大根ふやしたろう会」の会員の谷福子さんと、「天王寺蕪の会」事務局長の難波りんごさんがパネルやポスター、なにわ伝統野菜のパンフレットを手配し、9月に播き時の田辺大根と天王寺蕪の種と育て方についての案内書を無料提供いただき、希望者に配布しました。



・大阪の球団を応援しよう！オリックスのポスター

昨年より大阪の球団としてフランチャイズを神戸から一本化した「オリックス」。会場には履正社高校時代、その風貌やスケールの大きな打撃がヤンキース松井秀喜選手を彷彿とさせることから、「ナニワのゴジラ」という異名がついた岡田選手のポスター等を展示しパンフレットも配布しました。オリックス野球クラブ(株)の関沼さんと佐々木さんも来場。



・大阪ウメビーフに関するパネル

大阪産のウメビーフ協議会の原会長が今回の企画のために、ウメビーフの開発などについてのパネルを制作し、展示。船場女将通りの「空」特製ウメビーフ弁当(@1000円)も会場で販売しました。



・チョーヤ梅酒の梅酒に

ついでのパスター・パネル

夏バテ知らずで抗生物質やホルモン剤も投与されない安全な大阪ウメビーフの餌は、国産の梅を漬けたチョーヤ梅酒の漬梅に。人間にも牛にも地球環境にも優しい梅酒を生産するチョーヤ梅酒のパスターにパネル展示。



・岩本栄之助氏のミュージカ「愛の降る街」のポスター

・熟塾の活動紹介について



「熟塾」は「適塾」が元、「歴史」に拘る、「平和」に拘る、食に拘る、「芸」に拘るについて、活動写真を入れて紹介。

「江戸時代の船場の町割り」江戸時代の船場の町割りは、ワンプロックが4間の太閤下水を挟んで奥行き20間の町屋が背中あわせに並び、間口は40間と区画整備されていた。大阪城を基準に、東西に延びる平野町など縦町の通りがメインで、南北に心斎橋筋などの筋が横町と称されて縦町を繋いでいた。今も江戸時代の町割りに沿って建てられているビルが多いので注視して船場を歩いてみようというレクチャー。



=== ビデオ放映 ===

9月14日(月)～21日(月) 随時
・「船場の商人(あきんど)」

池田屋の紹介(熟塾オリジナルビデオ)

塾生の船戸一郎氏が所属するアマチュアビデオグループのメンバーと共に、京都の嵯峨野の人形の家を訪ね、九代目池田萬助氏と奥様が語る江戸時代から伝わる池田屋の商家の調度品やかつての船場の商家の暮らしを紹介する15分のビデオ作品。

=== オープン・ステージ ===

/// 2009年9月19日(土曜日) ///

★午後11時～11時半

文楽応援団による体験講座「文楽人形を遣ってみよう！」
文楽劇場のロビーなどでボランティアガイドをする文楽応援団。一人遣いの文ちゃんは船場に因んで前掛け姿の手代、楽ちゃんは女中役で登場。



12時～12時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露
「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」



2009年11月13日
金曜日午後7時から中央公会堂で開催する、ミュージカル「愛の降る街」の主題歌「THAT'S

ENTERTAINMENT 大

阪」の♪ここは大阪、ここは大阪♪の歌声も楽しくハイライト曲を熱唱。

午後12時30分～40分
花外楼の徳光女将と明石さん来場。

花外楼の徳光女将と明石さんが来場。
オープンステージで徳光女将からご挨拶いただきました

★午後1時～1時半
展示パネルを見ながら井上設計事務所井上氏の講演



★午後3時～3時半

大阪市消防署員によるレクチャー「今地震が起きたら！身の回りの物での応急処置法」
南海沖大地震に備え、身の周りの物で、ケガをした人の応急措置をどうしたらいいか！消防隊の制服ではなく、普段着で「今地震が起きたら」という想定で、ダンボールやネクタイ、タオル、風呂敷や、コンビニのビニール袋を駆使して応急措置を行う様子を迫真の演技で紹介。



★午後4時～4時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露
「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」

/// 2009年9月20日(日曜日) ///

★午後11時～11時半

文楽応援団による体験講座「文楽人形を遣ってみよう！」

★午後1時～1時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露
「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」

★午後2時～2時半

御堂筋物語著者熱田親嘉氏による講演
「今に伝わる船場の風情」

御堂筋境界の街の風情を、エッセイと水彩画で綴られた「御堂筋物語」の著者の熱田氏は、大阪人は芸術や芸術家を育てるのではなく活用しそして使い捨ててきた。芸術や文化を蓄積されてこなかった大阪は都市としての魅力も薄れ、近畿では、芸術や文化を大切にする京都や神戸、滋賀が観光都市として注目されていくだろうという持論を展開。

★午後3時～3時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露



「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」

★午後4時～4時半

文楽応援団による体験講座「文楽人形を遣ってみよう！」

/// 2009年9月21日(祝日) ///

★午後11時～11時半

文楽応援団による体験講座「文楽人形を遣ってみよう！」

★12時～12時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露

「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」

★午後2時～2時半

テノール歌手竹内直紀氏・アコーディオン演奏佐藤節子さんによる
「貴志康一生誕100年記念」ミニコンサート



今年生誕100年を迎えた貴志康一氏の歌を歌おうとテノール歌手を紹介いただきました。それも、今年5月に創作オペラ「ベルリンの月・貴志康一物語」の主人公の貴志康一役を

務めた関西二期会の竹内直紀氏が登場。

貴志康一作

詞・作曲の「かごかき」を歌唱指導し、イタリアのカンツォネや、アンコール曲に「千の風になって」をテノールの歌声で披露。



★午後2時半～3時



アイリッシュハーブの演奏家
みつゆき氏による演奏
「秋風によせて」

竹内直紀さんの熱唱の後には、静かな音色のアイリッシュハーブが登場。アイルランドの民族楽器を起源とした小型のハーブ。柔らかな音色は素朴でビューアー。庭園や少人数の集いで演奏されることが多いので、ハーブの傍によって目をつぶって静かで

優しい音色を楽しみました。

★午後3時～3時半

SHOW-COMPANYによるミュージカル「愛の降る街」歌唱披露

「中央公会堂の父・船場の相場師・岩本栄之助参上！」

=== 販売コーナー ===

9月14日(月)～21日(月) 午前10時～午後7時

- ★同人誌「大阪春秋」特集号の販売
- ★熱田親嘉著書「御堂筋物語」の販売
- ★花外楼の金山時味噌及び惣菜の販売
- ★お茶・ジュース・ビール・チューハイの販売
- ★つるむ de 大阪の自転車関連グッズ販売

9月19日(土)～21日(月) 午前10時～午後7時

★豊下製菓のなにわ伝統
野菜の餡の販売

★登録文化財山家住宅
と周辺の田園風景保全事業

「楽畑」のマヨネーズ等
商品試食・販売



9月14日(月)～19日(土) 午前10時～午後7時

★花外楼のお弁当先着20名(@3500円)

紫の風呂敷に包まれた創業180年の老舗

料亭「花外楼」のお弁当。購入した塾生の浅井さんから感動のメールが届きました。「さすが、花外楼！ 素晴らしいお弁当です。大阪に花外楼あり！ 今日



は、花外楼のお弁当を4つも確保できて本当に幸運でした！

母は、'こんなに美味しいお弁当を、これまで食べたことがなかった！'と、感動していました。小生のよう

うな、日本人には珍しい'お酒愛好家'にとって、松花堂弁当スタイルは、晩酌に最適ですので、'お弁当'には、お酒の銘柄選択と同様にこだわるのですが、さきほど家内が、あまりの美味しさに、黙々と食べている'食材の選択、調理手法、そして盛り付けの美しさは、さすがに花外楼！'で、日本料理の最高峰を極めるものでした。これが、3,500円！とは、本当に、普通では考えられない、まさに、'特別な催し'のための、'特別なご配慮'と、感じました。今回は、本当に素晴らしい機会を持たせて頂きましてありがとうございました！皆様に、心より御礼申し上げます。」

9月18日(金) 午後2時頃平松大阪市長も来場！

塾生各位・運営のお手伝い有難うございました。

9月12日(土) パネルの組み立て、会場設営

大西芳郎・鳥飼史郎・原田彰子・浜田真弓

9月14日(月) 大西芳郎・谷福江・浜田真弓

9月15日(火) 大西芳郎・鎌田令子・浜田真弓

9月16日(水) 大西芳郎・大森史子・森川千世子・

米川俊信

9月17日(木) 大西芳郎・原田彰子・浜田真弓

9月18日(金) 大西芳郎・北村千代江・谷福江・

宮本夫妻

9月19日(土) 谷福江・徳光正子・鳥飼史郎・

原田彰子・平野康子

9月20日(日) 池崎宗男・鳥飼史郎・平野康子・

原田彰子・森欣子

9月21日(祝) 運営・搬出・北原祥三・谷福江・

鳥飼史郎・原田彰子・原田貴志・平野康子

塾生各位、ご来場ありがとうございました。

秋山建人・浅井憲次・井上章・川北公則・熊谷京子・
小林伊一・下野譲・中島一・中村孝夫・船戸一郎・
山口信夫
(敬称略)